

平成28年(2016年)4月、 25の国立大学が改組予定！

—文系学部・教育学部系統は縮小—

旺文社 教育情報センター 27年10月

平成28年、多くの国立大学が学部・学科の改組を予定している。27年9月の時点で、改組を予定している国立大は25にのぼる。これは日本に82ある国立大学のうち、約3割にあたる数だ。今回の改組では、全体としては、人文・社会科学系の「文系学部」の縮小、教員養成系の教育学部の中で教育職員免許状の取得を卒業要件としない、所謂「ゼロ免課程」の廃止、そして理工・農学系学部の拡大の方向性が見られる。また、新設される学部の特徴としては「国際系」「地域貢献志向型」「文理融合・学際系」といったことが挙げられる。

●大改組の背景

ではなぜ、これほど多くの国立大の改組が重なったのか。その理由は大きく分けてふたつある。

ひとつ目は、来年は「第3期中期目標期間」がスタートする年であり、今年はそのための「中期目標・中期計画」を各大学が策定する年であることだ。

16年に国立大学法人化された国立大は、6年ずつの中期目標期間を設定し、改革を進めてきた。28年に始まる第3期中期目標期間では、「持続的な“競争力”を持ち、高い付加価値を生み出していく」ことが目指すべき姿とされた。それに向け、早い大学では今回、改組に踏み切ったというわけだ。

ふたつ目は、文科省から求められてきた大学改革だ。特に今回の大改組に直接関連するものとしては、文科省による24年6月の「大学改革実行プラン」と25年11月の「国立大学改革プラン」という2種類の改革プラン、そしてこれらと並行し、各国立大と文科省が意見交換をしながら進められたミッションの再定義が挙げられる。これらを通じて各国立大は、自身の強みや特色、社会的役割を明確化し、「第3期中期目標期間」へ向けて組織の見直しを図ることを求められた。

そして27年6月、文科省から各国立大に向けて出された通知「国立大学法人等の組織及び業務全般の見直しについて」では、教員養成系、人文社会科学系学部等について、組織の廃止や社会的要請の高い分野へ転換に積極的に取り組むよう努めることが明記された。人文・社会科学系の縮小、「ゼロ免課程」の廃止といった傾向は、この提言を踏まえたものであると言えよう。

以上のような改革の流れの中、個々の国立大はどのように改組を計画しているのだろうか。次ページからは、それらの改組について、学部・学科の新旧対照図で掲載している。

※学部・学科より細かな、専攻・コース等の改組・変更については省略している場合がある。

※学部・学科名に変更がなく、定員の変更のみが行われる場合、学部名及び定員数のみ記載している。

※各学部等の横、カッコ内の数字は入学定員を表す。

弘前大学

医学部以外の4学部で改組を行う。人文社会科学部、教育学部は定員減、理工学部、農学生命科学部は定員増、大学全体の定員は60名減となる。教育学部は教員養成に特化する。

①学部全体が新しい学部等に改組するもの、及び定員を変更するもの。

平成27年

人文学部 (345)
人間文化課程 (115) 文化財論／思想文化／アジア文化／欧米文化
現代社会課程 (110) 国際社会／社会行動／法学
経済経営課程 (120) 経済学／経営学／産業情報

平成28年

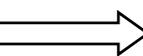
人文社会科学部 (265)
文化創生課程 (110) 文化資源学／多文化共生
社会経営課程 (155) 経済法律／企業戦略／地域行動



②一部の学科等が新組織に変わるもの。

教育学部 (240)
学校教育教員養成課程 (145) 学校教育／教科教育／特別支援教育
養護教諭養成課程 (25)
生涯教育課程 (70) 健康生活／芸術文化／地域生活

教育学部 (170)
学校教育教員養成課程 (150) 初等・中等教育／特別支援教育
養護教諭養成課程 (20)



募集停止

理工学部 (300)
数理科学科 (40)
物理科学科 (40)
物質創成化学科 (46)
地球環境学科 (58)
電子情報工学科 (58)
知能機械工学科 (58)

理工学部 (360)
数物科学科 (78) 数理科学／物質宇宙物理学／応用計算科学
物質創成化学科 (52)
地球環境防災学科 (65)
電子情報工学科 (55)
機械科学科 (80) 知能システム／医用システム
自然エネルギー学科 (30)



農学生命科学部 (185)
生物学科 (40) 基礎生物学／生態環境
分子生命科学科 (40) 生命科学／応用生命
生物資源学科 (35) 食料開発／生産環境
園芸農学科 (40) 園芸農学／食農経済
地域環境工学科 (30) 農山村環境／農業土木

農学生命科学部 (215)
生物学科 (40) 基礎生物学／生態環境
分子生命科学科 (40) 生命科学／応用生命
食料資源学科 (55) 食料バイオテクノロジー／食品科学／食料生産環境
国際園芸農学科 (50) 園芸農学／食農経済
地域環境工学科 (30) 農山村環境／農業土木



医学部

変更なし

医学部

岩手大学

4 学部全てで改組を行う。人文社会科学部は 2 課程編成となり、教育学部の一部のコースを移行。
工学部は理学分野を加えた理工学部となる。

平成 27 年

人文社会科学部(215)	
人間科学課程(40)	人間情報科学／行動科学
国際文化課程(75)	文化システム／アジア文化／欧米言語文化
法学・経済課程(70)	法学／経済
環境科学課程(30)	

教育学部(250)	
学校教育教員養成課程(160)	学校教育(150)／特別支援教育(10)
生涯教育課程(50)	日本語・地域文化(25)／スポーツ教育(25)
芸術文化課程(40)	美術・デザイン(24)／書道(5)／音楽(11)

工学部(400)	
応用化学・生命工学科(75)	
マテリアル工学科(60)	
電気電子・情報システム工学科(120)	
機械システム工学科(80)	
社会環境工学科(65)	

農学部(210)	
農学生命課程(55)	生命資源科学／生物産業科学
応用生物化学課程(40)	
共生環境課程(55)	共生環境学／森林科学／農村環境デザイン学
動物科学課程(30)	
共同獣医学科(30)	

平成 28 年

人文社会科学部(200)	
人間文化課程(125)	行動科学／スポーツ科学／現代文化／ 異文化間コミュニティ／歴史／芸術文化／英語圏文化／ ヨーロッパ語圏文化／アジア圏文化
地域政策課程(75)	政策法務／企業法務／地域社会経済／地域社会連携／ 環境共生

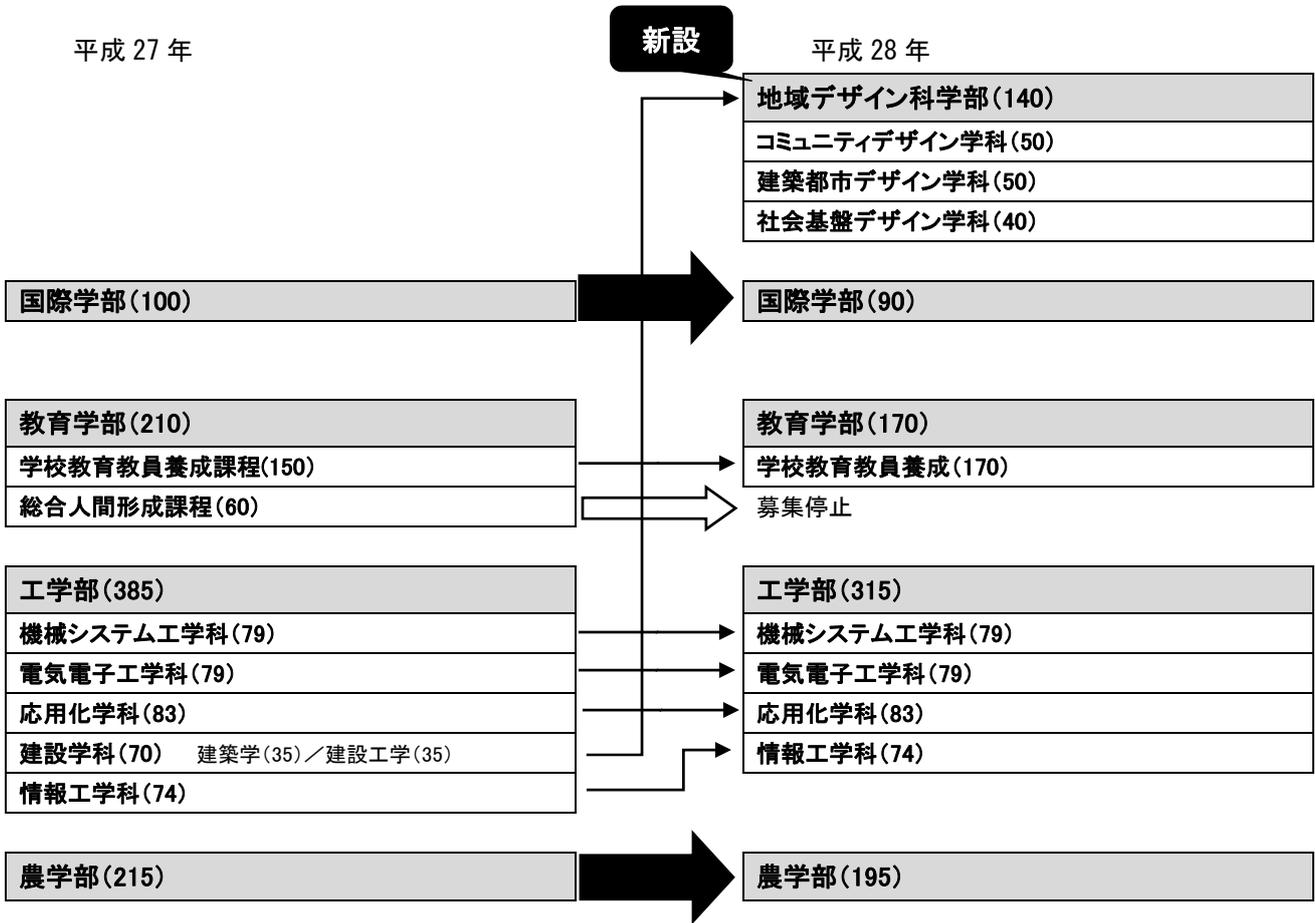
教育学部(160)	
学校教育教員養成課程(160)	小学校教育(85)／中学校教育(33)／理数教育(32)／ 特別支援教育(10)

理工学部(440)	
化学・生命理工学科(90)	化学／生命
物理・材料理工学科(80)	数理・物理／マテリアル
システム創成工学科(270)	電気電子通信／知能・メディア情報／機械科学／ 社会基盤・環境

農学部(230)	
植物生命科学科(40)	
応用生物化学科(40)	
森林科学科(30)	
食料生産環境学科(60)	農村地域デザイン学／食産業システム学／ 水産システム学
動物科学科(30)	
共同獣医学科(30)	

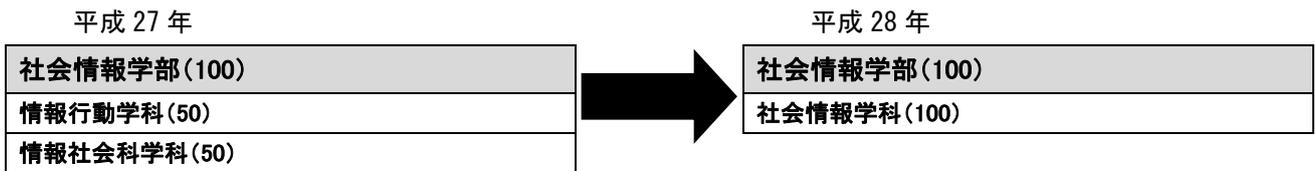
宇都宮大学

新学部、地域デザイン科学部を設置。それに伴い、教育学部の総合人間形成課程の募集を停止。
工学部の建築学科は地域デザイン科学部に移行する。



群馬大学

社会情報学部の学科を改組。従来の 2 学部制を 1 学部制となる。
入学後に進路を選ぶディレクション制を導入。
※教育学部、医学部、理工学部は変更なし。



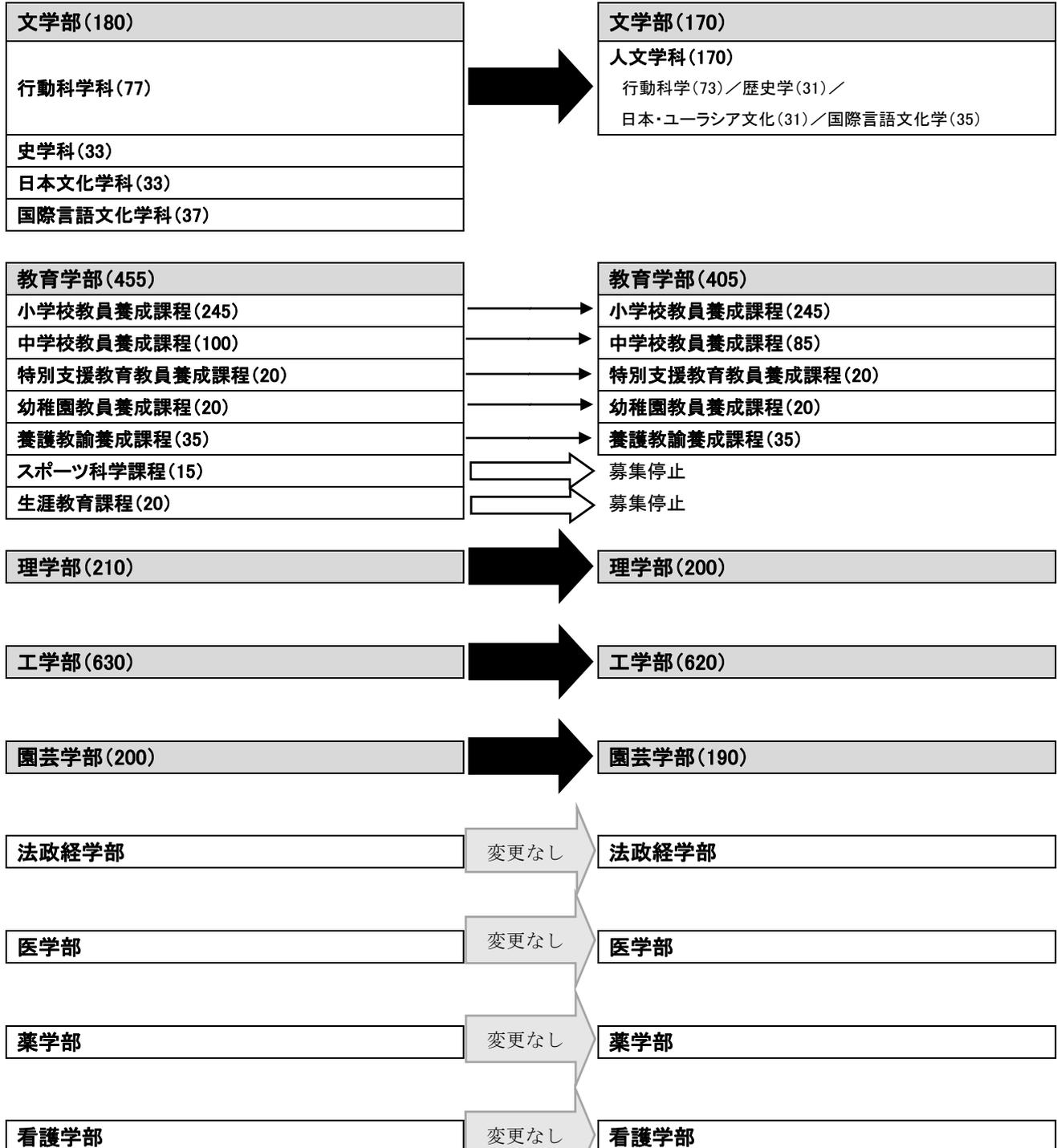
千葉大学

国際教養学部を新設。伴って、教育学部のスポーツ科学課程、生涯教育課程を募集停止、理・工・園芸の各学部の定員を減員。文学部は1学科4コース制に移行。

平成 27 年

平成 28 年

新設



電気通信大学

1年次は共通の領域を学んだあと、2年次からは、従来の学科に変わる「類」に振り分けられる。
さらに3年次には教育プログラムに振り分けが行われ、専門教育を受けることとなる。

平成 27 年

情報理工学部(790)
総合情報学科(150)
情報・通信工学科(210)
知能機械工学科(140)
先進理工学科(190)
先端工学基礎課程(100) ※夜間主課程 社会人コース(50)／インターンシップコース(50)



平成 28 年

情報理工学域(720)
I類(情報系)(210) メディア情報学／経営・社会情報学／情報数理工学／ コンピュータサイエンス
II類(融合系)(245) セキュリティ情報学／情報通信工学／電子情報学／ 計測・制御システム／先端ロボティクス
III類(理工系)(235) 機械システム／電子工学／光工学／物理工学／ 化学生命工学
先端工学基礎課程(30) ※夜間主課程 社会人コース(30)

東京大学

文学部の4学科を人文学科1学科に移行予定。詳細は未定。

平成 27 年

文学部(350)
思想文化学科(90)
歴史文化学科(60)
言語文化学科(160)
行動文化学科(40)



平成 28 年

文学部(350)
人文学科(350)

東京工業大学

全学的な改組が行われる。1年目は従来と同様「類」での教育を行うが、2年目からは、学部と大学院を統一した「学院」へ進む。これまでより広い分野で、横断的な教育が受けられ、柔軟な履修が可能に。
また、クォーター制(4期制)の導入も予定。

平成 27 年

理学部(185)
数学科(25)
物理学科(54)
化学科(37)
情報科学科(34)
地球惑星科学科(35)

工学部(693)
金属工学科(33)
有機材料工学科(20)
無機材料工学科(30)
化学工学科(70)
高分子工学科(30)
機械科学科(52)
機械知能システム学科(40)
機械宇宙学科(40)
国際開発工学科(40)
制御システム工学科(43)
経営システム工学科(36)
電気電子工学科(82)
情報工学科(102)
土木・環境工学科(34)
建築学科(45)
社会工学科(36)

生命理工学部(150)
生命科学科(75)
生命工学科(75)

平成 28 年

理学院(151)
数学系
物理学系
化学系
地球惑星科学系

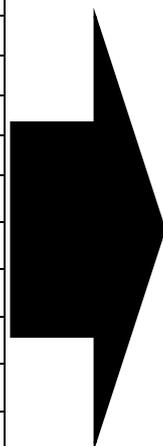
工学院(358)
機械系
システム制御系
電気電子系
情報通信系
経営工学系

物質理工学院(183)
材料系
応用化学系

情報理工学院(92)
数理・計算科学系
情報工学系

生命理工学院(150)
生命理工学系

環境・社会理工学院(134)
建築学系
土木・環境工学系
融合理工学系



福井大学

教育地域科学部は教育学部に名称を変更。また、地域科学課程を廃止し、国際地域学部を新設。
地域創生とグローバル化の発展に寄与する人材を育成する。工学部は8学科を5学科に再編する。

平成 27 年

平成 28 年

教育地域科学部(160)
学校教育課程(100) 言語教育(20)／理数教育(20)／ 芸術・保健体育教育(15)／生活科学教育(10)／ 社会系教育(10)／教育実践科学(7)／ 臨床教育科学(8)／障害児教育(10)
地域科学課程(60) 地域政策／人間文化

教育学部(100)
学校教育課程(100) 初等教育(60)／中等教育(40)

募集停止

新設

国際地域学部(60)

国際地域学科(60)

工学部(525)
機械工学科(75)
電気・電子工学科(64)
情報・メディア工学科(65)
建築建設工学科(65)
材料開発工学科(75)
生物応用化学科(65)
物理工学科(51)
知能システム工学科(65)

工学部(525)
機械・システム工学科(155) 機械工学／ロボティクス／原子力安全工学
電気電子情報工学科(125) 電子物性工学／電気通信システム工学／情報工学
建築・都市環境工学科(60) 建築学／都市環境工学
物質・生命化学科(135) 繊維・機能性材料工学／物質化学／バイオ・応用医工学
応用物理学科(50)

医学部

変更なし

医学部

山梨大学

生命環境学部では、地域社会システム学科に観光政策科学特別コース(定員13名)を新設、
地域食物科学科のワイン科学特別コースの定員を6名から13名に増員する。
教育学部は生涯教育課程の募集を停止する。

※医学部、工学部は変更なし。

平成 27 年

平成 28 年

教育人間科学部(145)
学校教育課程(125)
生涯学習課程(20)

教育人間科学部(125)
学校教育課程(125)

募集停止

生命環境学部(130)

生命環境学部(150)

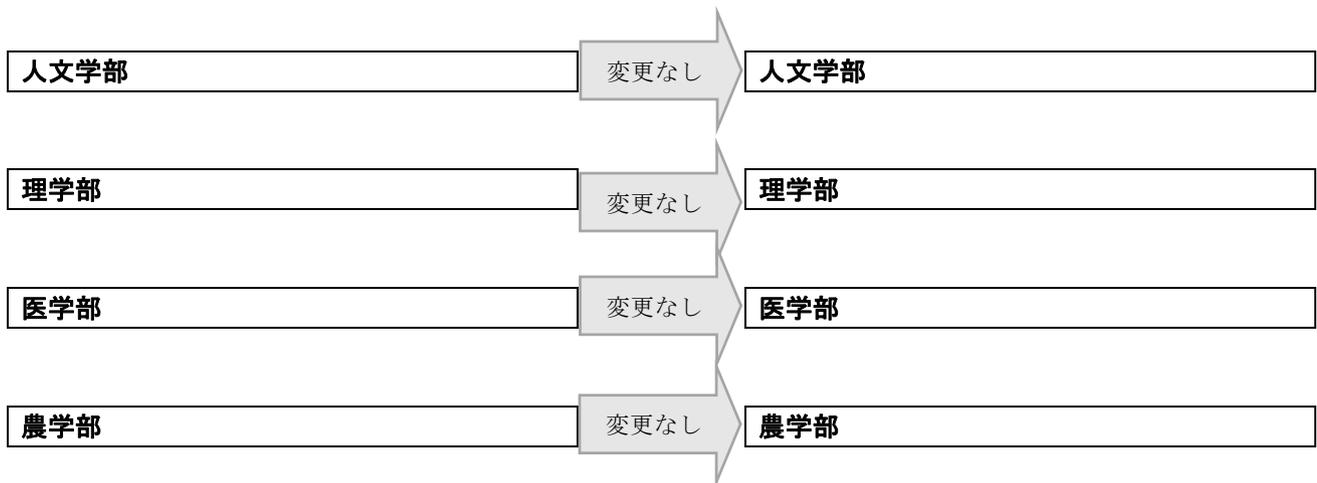
信州大学

工学部は7学科を5学科に再編。また3年次からの学科横断の特別プログラムを導入。
学部3年次から大学院の博士課程まで7年間の一貫教育プログラムとして位置づける。

平成 27 年

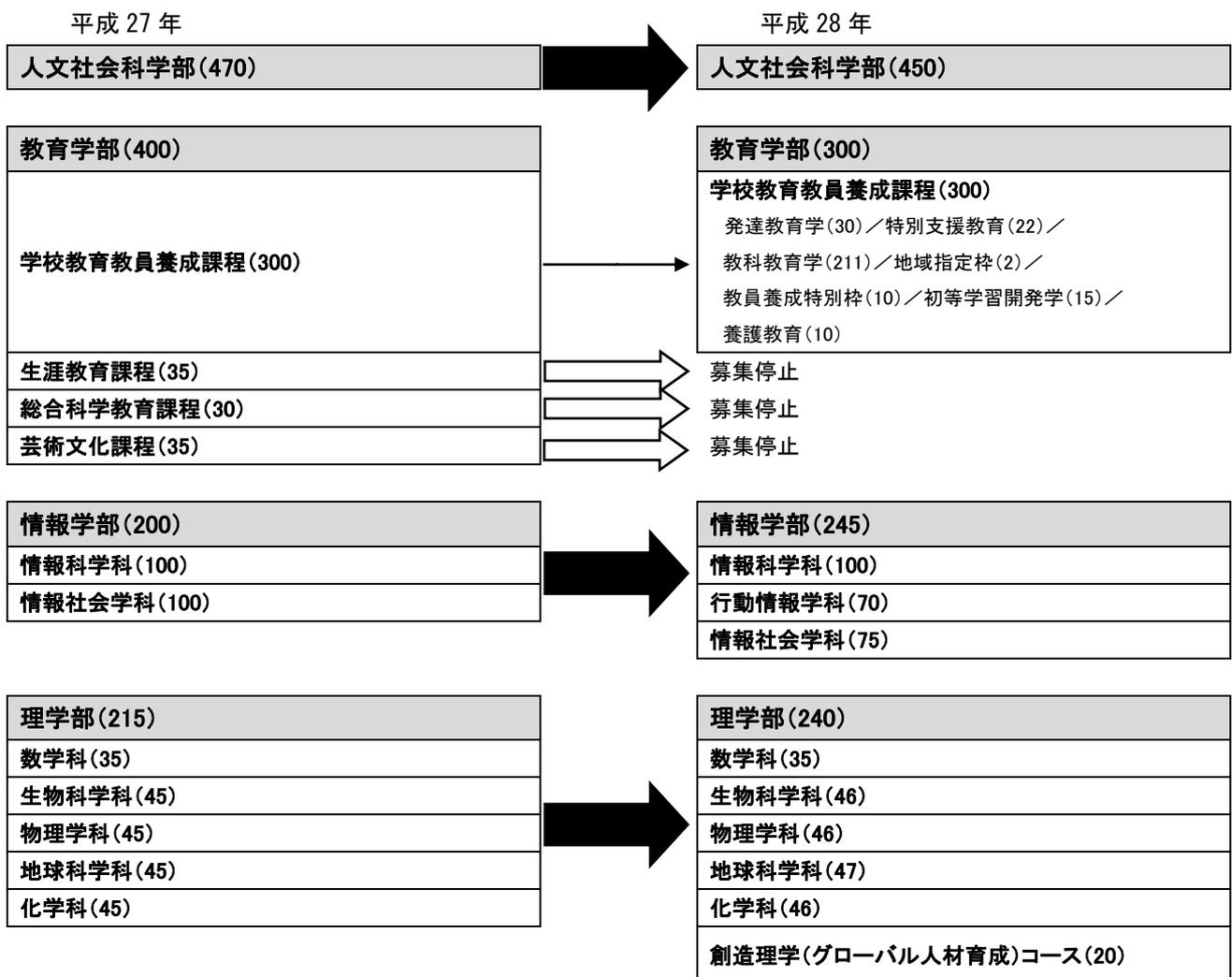
平成 28 年

<table border="1"> <thead> <tr> <th>教育学部(280)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 学校教育教員養成課程(220) 現代教育(34)／国語教育(20)／英語教育(16)／ 社会科教育(25)／数学教育(25)／理科教育(25)／ 音楽教育(16)／図画工作・美術教育(14)／ 保健体育(15)／ものづくり・技術教育(14)／ 家庭科教育(16) </td> </tr> <tr> <td> 特別支援学校教員養成課程(20) </td> </tr> <tr> <td> 生涯スポーツ課程(25) 地域スポーツ(17)／野外教育(8) </td> </tr> <tr> <td> 教育カウンセリング課程(15) </td> </tr> </tbody> </table>	教育学部(280)	学校教育教員養成課程(220) 現代教育(34)／国語教育(20)／英語教育(16)／ 社会科教育(25)／数学教育(25)／理科教育(25)／ 音楽教育(16)／図画工作・美術教育(14)／ 保健体育(15)／ものづくり・技術教育(14)／ 家庭科教育(16)	特別支援学校教員養成課程(20)	生涯スポーツ課程(25) 地域スポーツ(17)／野外教育(8)	教育カウンセリング課程(15)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>教育学部(240)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 学校教育教員養成課程(240) 現代教育(26)／野外教育(10)／国語教育(20)／ 英語教育(16)／社会科教育(23)／数学教育(25)／ 理科教育(25)／音楽教育(14)／ 図画工作・美術教育(12)／保健体育(12)／ ものづくり・技術教育(12)／家庭科教育(14)／ 特別支援教育(20)／心理支援教育(11) </td> </tr> <tr> <td> 募集停止 </td> </tr> <tr> <td> 募集停止 </td> </tr> </tbody> </table>	教育学部(240)	学校教育教員養成課程(240) 現代教育(26)／野外教育(10)／国語教育(20)／ 英語教育(16)／社会科教育(23)／数学教育(25)／ 理科教育(25)／音楽教育(14)／ 図画工作・美術教育(12)／保健体育(12)／ ものづくり・技術教育(12)／家庭科教育(14)／ 特別支援教育(20)／心理支援教育(11)	募集停止	募集停止					
教育学部(280)																
学校教育教員養成課程(220) 現代教育(34)／国語教育(20)／英語教育(16)／ 社会科教育(25)／数学教育(25)／理科教育(25)／ 音楽教育(16)／図画工作・美術教育(14)／ 保健体育(15)／ものづくり・技術教育(14)／ 家庭科教育(16)																
特別支援学校教員養成課程(20)																
生涯スポーツ課程(25) 地域スポーツ(17)／野外教育(8)																
教育カウンセリング課程(15)																
教育学部(240)																
学校教育教員養成課程(240) 現代教育(26)／野外教育(10)／国語教育(20)／ 英語教育(16)／社会科教育(23)／数学教育(25)／ 理科教育(25)／音楽教育(14)／ 図画工作・美術教育(12)／保健体育(12)／ ものづくり・技術教育(12)／家庭科教育(14)／ 特別支援教育(20)／心理支援教育(11)																
募集停止																
募集停止																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>経済学部(185)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 経済学科(125) </td> </tr> <tr> <td> 経済システム法学科(60) </td> </tr> </tbody> </table>	経済学部(185)	経済学科(125)	経済システム法学科(60)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>経法学部(180)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 応用経済学科(100) リスク分析／公共経済／法と企業の経済分析 </td> </tr> <tr> <td> 総合法律学科(80) 環境法務／経済・企業法務／都市・行政法務 </td> </tr> </tbody> </table>	経法学部(180)	応用経済学科(100) リスク分析／公共経済／法と企業の経済分析	総合法律学科(80) 環境法務／経済・企業法務／都市・行政法務								
経済学部(185)																
経済学科(125)																
経済システム法学科(60)																
経法学部(180)																
応用経済学科(100) リスク分析／公共経済／法と企業の経済分析																
総合法律学科(80) 環境法務／経済・企業法務／都市・行政法務																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工学部(470)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 物質工学科(60) </td> </tr> <tr> <td> 環境機能工学科(50) </td> </tr> <tr> <td> 電気電子工学科(95) </td> </tr> <tr> <td> 情報工学科(90) </td> </tr> <tr> <td> 土木工学科(45) </td> </tr> <tr> <td> 機械システム工学科(80) </td> </tr> <tr> <td> 建築学科(50) </td> </tr> </tbody> </table>	工学部(470)	物質工学科(60)	環境機能工学科(50)	電気電子工学科(95)	情報工学科(90)	土木工学科(45)	機械システム工学科(80)	建築学科(50)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>工学部(485)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 物質化学科(95) 先進材料工学／分子工学／バイオ・プロセス工学 </td> </tr> <tr> <td> 電子情報システム工学科(170) 電気電子／通信システム／情報システム </td> </tr> <tr> <td> 水環境・土木工学科(60) 水環境／土木 </td> </tr> <tr> <td> 機械システム工学科(100) 環境機械／機械物理／精密知能機械 </td> </tr> <tr> <td> 建築学科(60) 建築学／工芸デザイン </td> </tr> </tbody> </table>	工学部(485)	物質化学科(95) 先進材料工学／分子工学／バイオ・プロセス工学	電子情報システム工学科(170) 電気電子／通信システム／情報システム	水環境・土木工学科(60) 水環境／土木	機械システム工学科(100) 環境機械／機械物理／精密知能機械	建築学科(60) 建築学／工芸デザイン
工学部(470)																
物質工学科(60)																
環境機能工学科(50)																
電気電子工学科(95)																
情報工学科(90)																
土木工学科(45)																
機械システム工学科(80)																
建築学科(50)																
工学部(485)																
物質化学科(95) 先進材料工学／分子工学／バイオ・プロセス工学																
電子情報システム工学科(170) 電気電子／通信システム／情報システム																
水環境・土木工学科(60) 水環境／土木																
機械システム工学科(100) 環境機械／機械物理／精密知能機械																
建築学科(60) 建築学／工芸デザイン																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>繊維学部(275)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 繊維・感性工学系(60) 先進繊維工学(30)／感性工学(30) </td> </tr> <tr> <td> 機械・ロボット学系(55) 機能機械学(30)／バイオエンジニアリング(25) </td> </tr> <tr> <td> 化学・材料系(110) 応用化学(37)／材料化学工学(37)／機能高分子学(36) </td> </tr> <tr> <td> 応用生物科学系(50) 生物機能科学(25)／生物資源・環境科学(25) </td> </tr> </tbody> </table>	繊維学部(275)	繊維・感性工学系(60) 先進繊維工学(30)／感性工学(30)	機械・ロボット学系(55) 機能機械学(30)／バイオエンジニアリング(25)	化学・材料系(110) 応用化学(37)／材料化学工学(37)／機能高分子学(36)	応用生物科学系(50) 生物機能科学(25)／生物資源・環境科学(25)		<table border="1"> <thead> <tr> <th>繊維学部(280)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 先進繊維・感性工学科(65) </td> </tr> <tr> <td> 機械・ロボット学科(60) </td> </tr> <tr> <td> 化学・材料学科(105) </td> </tr> <tr> <td> 応用生物科学科(50) </td> </tr> </tbody> </table>	繊維学部(280)	先進繊維・感性工学科(65)	機械・ロボット学科(60)	化学・材料学科(105)	応用生物科学科(50)				
繊維学部(275)																
繊維・感性工学系(60) 先進繊維工学(30)／感性工学(30)																
機械・ロボット学系(55) 機能機械学(30)／バイオエンジニアリング(25)																
化学・材料系(110) 応用化学(37)／材料化学工学(37)／機能高分子学(36)																
応用生物科学系(50) 生物機能科学(25)／生物資源・環境科学(25)																
繊維学部(280)																
先進繊維・感性工学科(65)																
機械・ロボット学科(60)																
化学・材料学科(105)																
応用生物科学科(50)																

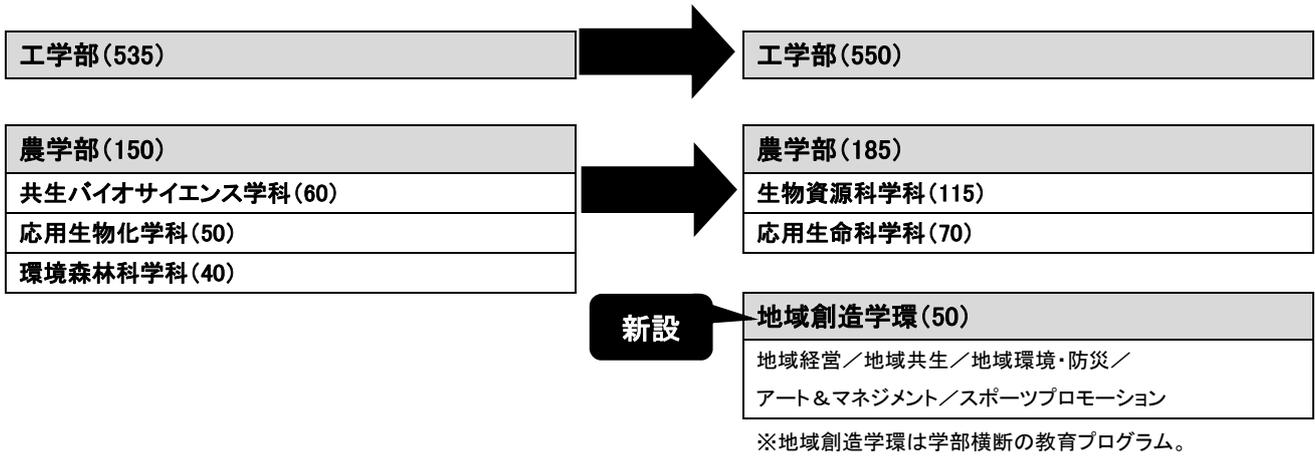


静岡大学

工学部を除く5学部を改組、地域創造学環を新設。
文理融合・学部横断型のカリキュラムで地域創造型人材の育成を目指す。
※各学部定員には地域創造学環での募集を含む。

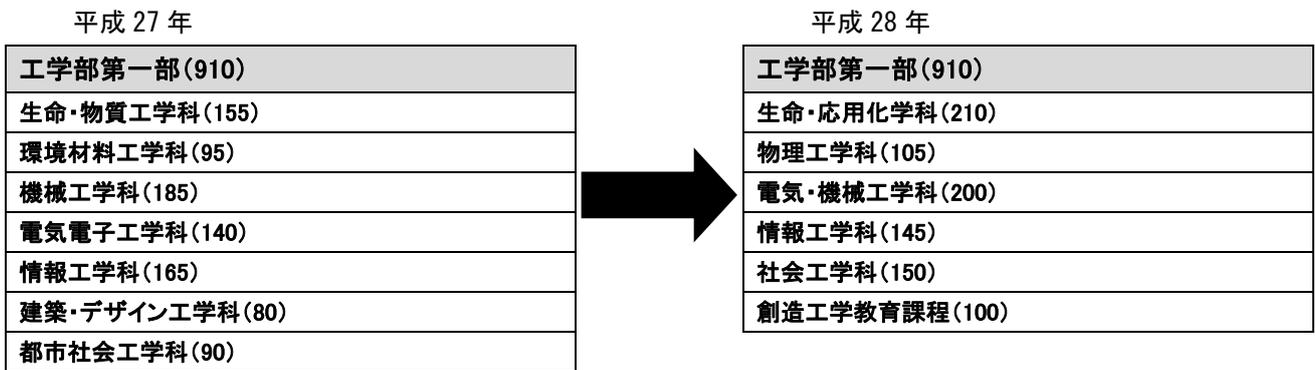


※創造理学(グローバル人材育成)コースは学部一括で募集し、入学後各学科に配属。



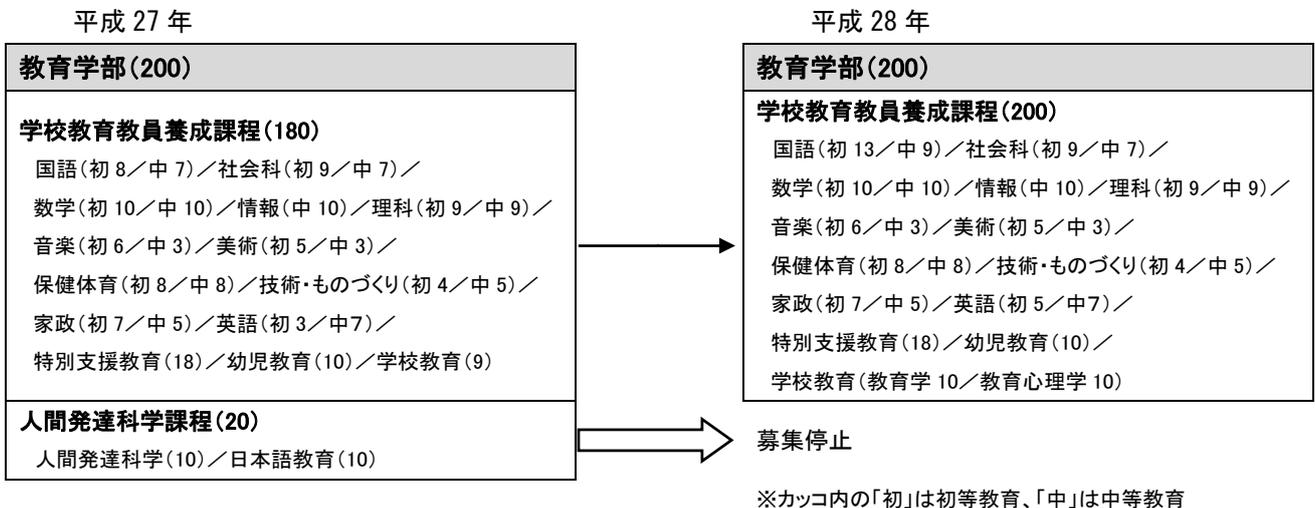
名古屋工業大学

従来の全 7 学科を 5 学科に改組。さらに、学部・大学院 6 年間一貫教育の、創造工学教育課程を新設する。
※工学部第二部は変更なし。



三重大学

学校教育コース教育学専攻、教育心理学専攻を新設するとともに、
国語教育、英語教育の各コースの定員を増員。人間発達科学課程は募集を停止する。
※人文学部、医学部、工学部、生物資源学部は変更なし。



京都工芸繊維大学

夜間主コースを廃止し、学部共通の教育プログラム、地域創生 Tech Program を新設。
1 年次から 3 年次前期は既存の課程いずれかに所属、3 年次後期からはプログラム独自のコースで学ぶ。

平成 27 年

工芸科学部(昼間)(553)
生命物質科学域(207) 応用生物学(48)／応用化学系(159)
設計工学域(236) 電子システム工学(58)／情報工学(58)／ 機械システム工学(82)／デザイン経営工学(38)
造形科学域(110)

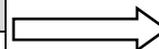


平成 28 年

工芸科学部(583)
生命物質科学域(207) 応用生物学(48)／応用化学系(159)
設計工学域(236) 電子システム工学(58)／情報工学(58)／ 機械工学(82)／デザイン経営工学(38)
造形科学域(110)
地域創生 Tech Program(30)

※地域創生 Tech Program は学部共通プログラム。

工芸科学部(夜間主)(30)
先端科学技術課程(30)



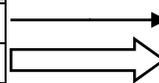
募集停止

和歌山大学

経済学部、観光学部はそれぞれ 1 学科制に移行。
教育学部は総合教育課程を募集停止し、学校教育教員養成課程の定員を拡充する。

平成 27 年

教育学部(165)
学校教育教員養成課程(145)
総合教育課程(20)



平成 28 年

教育学部(165)
学校教育教員養成課程(165)
募集停止

経済学部(330)
経済学科(110)
ビジネスマネジメント学科(110)
市場環境学科(110)



経済学部(300)
経済学科(300)

観光学部(110)
観光経営学科(60)
地域再生学科(50)



観光学部(120)
観光学科(120)

システム工学部



変更なし

システム工学部

山口大学

人文学部を従来の2学科制から1学科制に変更。5コースを設置する。
 ※教育学部、経済学部、理学部、医学部、工学部、農学部、共同獣医学部、国際総合科学部は変更なし。

平成 27 年

人文学部(185)
人文社会学科(95)
言語文化学科(90)



平成 28 年

人文学部(185)
人文学科(185) 哲学／歴史学／社会学／日本・中国言語文学／ 欧米言語文学

徳島大学

新学部、生物資源産業学部を設置。理系の各学部と連携し、生物資源を活用した新たな産業創出を目指す。
 総合科学部はコースを再編、定員は減員する。

平成 27 年

総合科学部(265)
人間文化学科(100)
社会創生学科(文系)(文理計 100)
社会創生学科(理系)(文理計 100)
総合理数学科(65)

工学部(昼間 555／夜間 50)
建設工学科(昼 80／夜 10)
機械工学科(昼 110／夜 10)
化学応用工学科(昼 80／夜 5)
生物工学科(昼 60／夜 5)
電気電子工学科(昼 100／夜 10)
知能情報工学科(昼 75／夜 10)
光応用工学科(昼 50)

医学部

歯学部

薬学部



平成 28 年

総合科学部(170)
社会総合科学科(170) 国際教養／心身健康／公共政策／地域創生

理工学部(昼間 550／夜間 45)
理工学科(昼 550／夜 45) 社会基盤デザイン／機械科学／応用化学システム／ 電気電子システム／情報光システム／応用理数

新設 生物資源産業学部(100)
生物資源産業学科(100) 応用生命／食料科学／生物生産システム

医学部

歯学部

薬学部

変更なし

変更なし

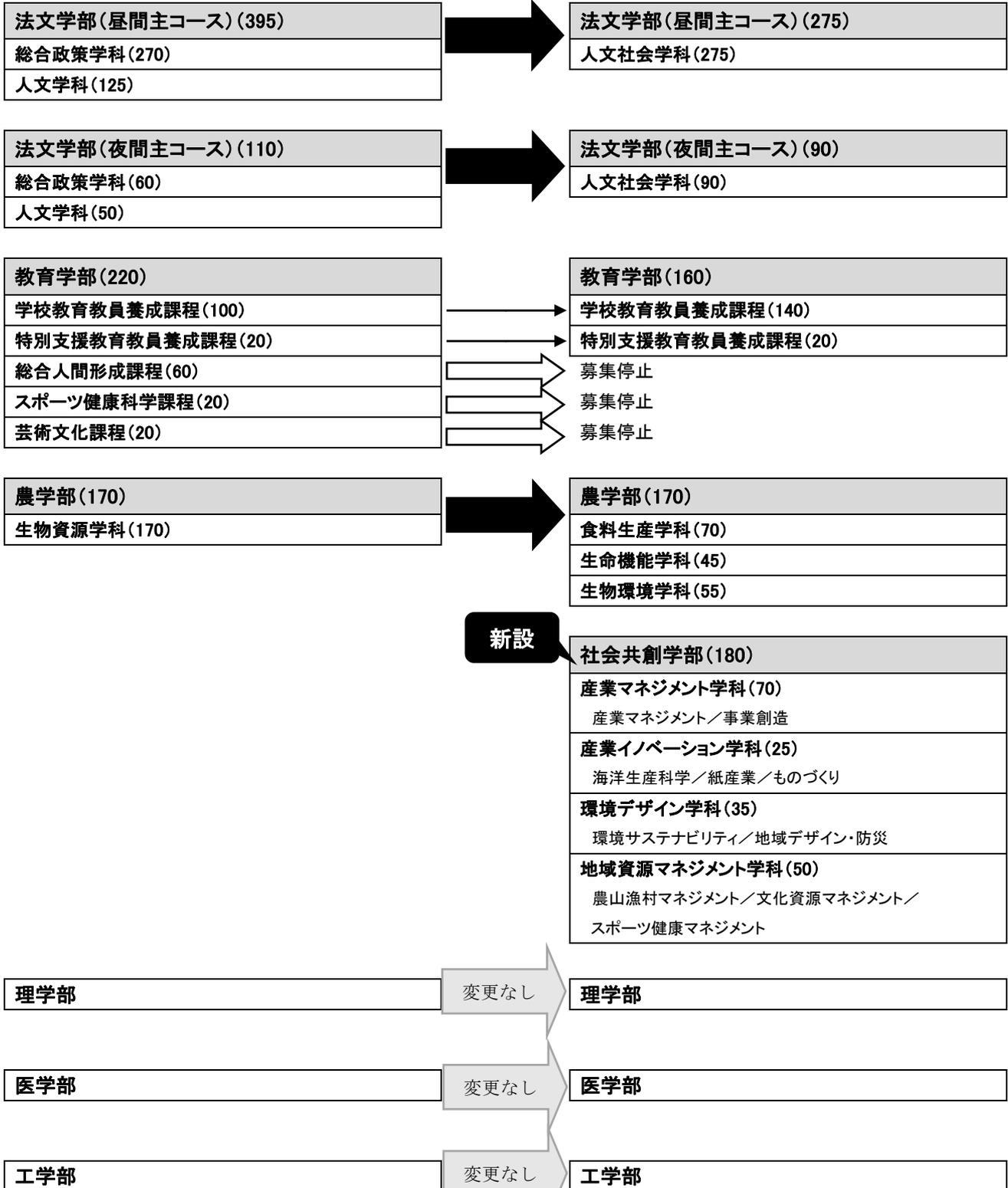
変更なし

愛媛大学

文理融合型の社会共創学部を新設。実践力・英語力・リーダーシップの育成といった学びの機会を提供する。
法文学部は定員を縮小。教育学部は3課程を募集停止し教員養成に特化する。

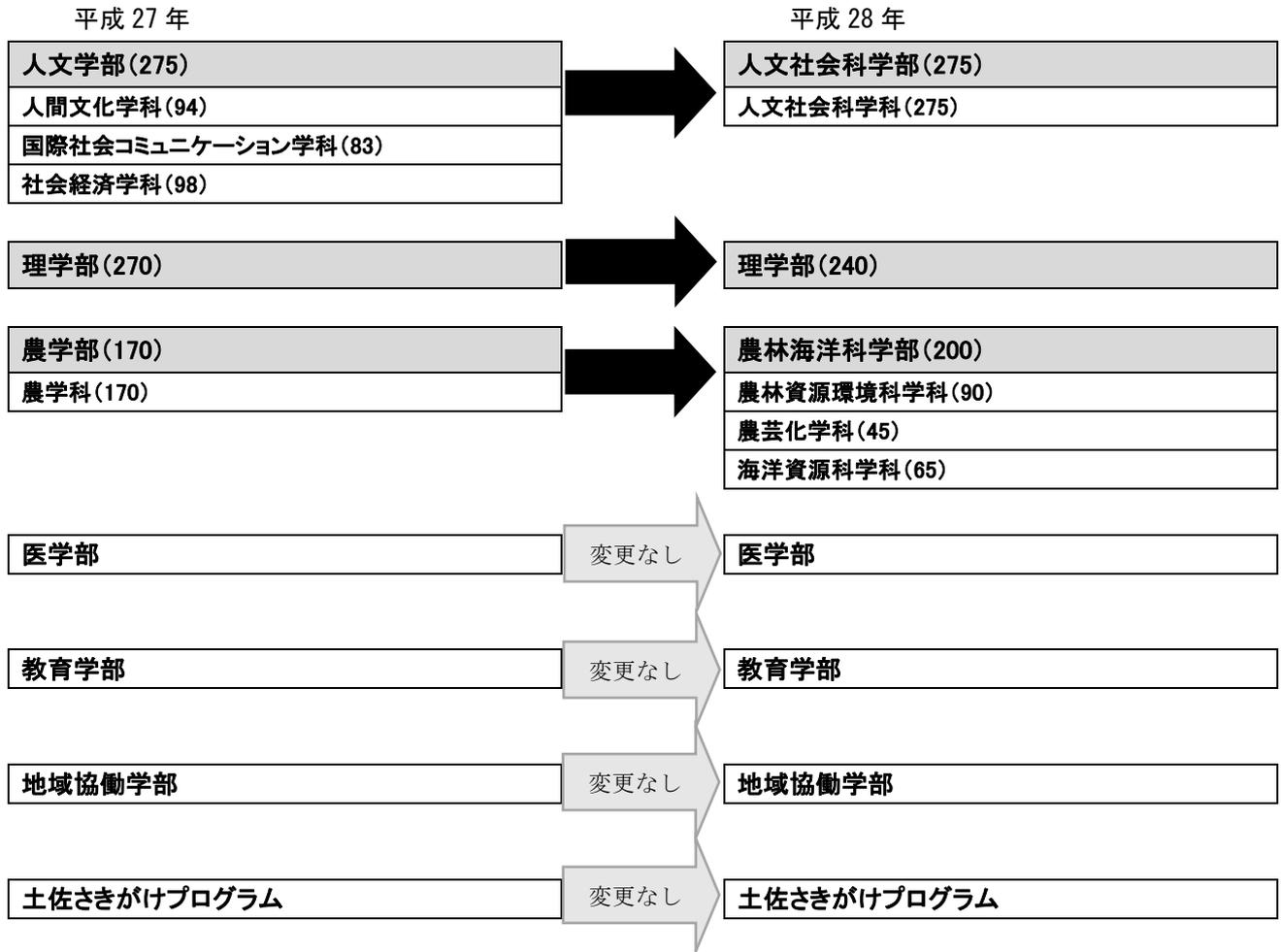
平成 27 年

平成 28 年



高知大学

人文学部 3 学科を 1 学科の人文社会科学部に改組。農学海洋科学部は 3 学科制となり定員を増員する。
理学部は定員を変更する。



福岡教育大学

初等教育教員養成課程は、専修ごとの募集から課程一括での募集に変更。
共生社会教育課程、環境教育課程、芸術課程は募集停止する。

平成 27 年		平成 28 年
教育学部(630)		教育学部(615)
初等教育教員養成課程(331) 国語(40)／社会科(40)／数学(42)／理科(42)／ 英語(10)／音楽(16)／美術(19)／保健体育(24)／ 家庭(20)／技術ものづくり(10)／生活・総合(10)／ 学校臨床教育学(23)／教育心理学(20)／幼児教育(15)	→	初等教育教員養成課程(385)
中等教育教員養成課程(147) 国語(12)／社会科(12)／数学(28)／理科(25)／ 英語(10)／音楽(8)／美術(8)／保健体育(18)／ 家庭(10)／技術(10)／書道(6)	→	中等教育教員養成課程(170) 国語(12)／社会科(12)／数学(28)／理科(35)／ 英語(10)／音楽(15)／美術(10)／保健体育(18)／ 家庭(10)／技術(10)／書道(10)
特別支援教育教員養成課程(50)	→	特別支援教育教員養成課程(60) 初等教育部(40)／中等教育部(20)
共生社会教育課程(55)	→	募集停止
環境教育課程(20)	→	募集停止
芸術課程(27)	→	募集停止

佐賀大学

文化教育学部は教員養成に特化した教育学部へ移行。
さらに、有田窯業大学校を統合し、芸術地域デザイン学部を新設する。
※経済学部、医学部、理工学部、農学部は変更なし。

平成 27 年		平成 28 年
文化教育学部(240)		教育学部(120)
学校教育課程(90)	→	学校教育課程(120) 幼小連携教育(25)／小中連携教育(95)
国際文化課程(60)	→	募集停止
人間環境課程(60)	→	募集停止
美術・工芸課程(30)	→	募集停止
	新設	芸術地域デザイン学部(110)
		芸術地域デザイン学科 芸術表現(55)／地域デザイン(55)

大分大学

福祉健康科学部を新設、専門職のリーダー育成を目指す。
 教育福祉科学部は教育学部に名称を変更、教員養成に重点を置く。
 ※経済学部、医学部、工学部は変更なし。

平成 27 年

教育福祉科学部(245)
学校教育課程(100) 発達教育(25)／教科教育(65)／特別支援教育(10)
情報社会文化課程(50)
人間福祉科学課程(95)

平成 28 年

教育学部(135)
学校教育教員養成課程(135) 小学校教育(125)／特別支援教育(10)
募集停止
募集停止

新設

福祉健康科学部(100)
福祉健康科学科(100) 理学療法(30)／社会福祉実践(35)／心理学(35)

宮崎大学

新学部、地域資源創成学部を設置、異分野融合のカリキュラムを導入する。
 教育文化学部は教育学部に名称を変更、人間社会課程を募集停止する。

平成 27 年

教育文化学部(230)
学校教育課程(150) 初等教育(75)／特別支援教育(15)／ 中学校教育(国語 6／社会 7／英語 6／家庭 4／技術 4／ 数学 9／理科 8／音楽 5／美術 4／保健体育 7)
人間社会課程(80) 言語文化(15)／社会システム(65)

平成 28 年

教育学部(120)
学校教育課程(120) 小中一貫教育(小学校主免 50／中学校主免 40)／ 教職実践基礎(10)／発達支援教育(子ども理解 10)／ 特別支援教育(10)
募集停止

新設

地域資源創成学部(90)
地域資源創成学科(90) 新産業創出／地域創造／企業マネジメント

農学部(265)

農学部(285)

医学部

変更なし

医学部

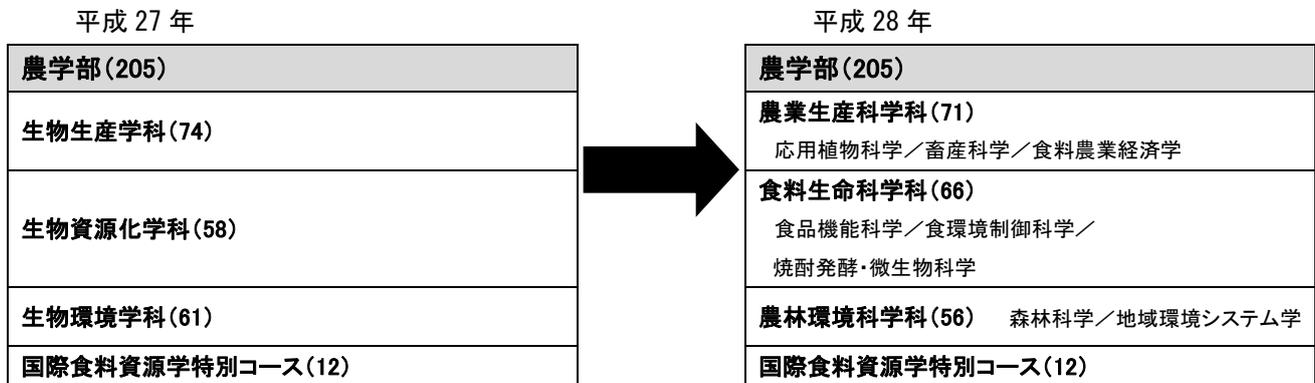
工学部

変更なし

工学部

鹿児島大学

農学部 の 3 学科を改組、農業や食に関する教育・研究を行う。
 ※法文学部、教育学部、理学部、医学部、歯学部、工学部、水産学部、共同獣医学部は変更なし。



以上が 28 年度に改組・新設を行う大学だ。全学的な改組のような大規模なものから、一部学科の改組のような小規模なものまでさまざまであるが、多くの大学が動きを見せていることがわかる。とはいえ、国立大学改革は今年で終わりというわけではない。今回動きのなかった国立大学についても、来年以降何らかの動きを見せる可能性が高い。既に 29 年度についても、茨城大学、東京海洋大学、愛知教育大学、名古屋大学、滋賀大学、神戸大学などが改組の予定があることを公表している。今後の動向にも注目していく必要がある。